

(様式1)

7 古教総第363号

令和7年6月5日

文部科学大臣 殿

福岡県

古賀市長 田辺 一城

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

2. 計画期間

令和6年度～令和6年度（1年間）

（担当）

古賀市教育委員会教育総務課

住所：福岡県古賀市駅東1-1-1

電話：092-405-1109

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和7年5月28日 古賀市定例教育委員会開催(評価決定)

(2) 評価の方法

施設整備計画の目標に基づき整備が実施されたかを古賀市教育委員会が評価する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

古賀中学校、古賀北中学校では、防犯カメラを設置して侵入者を記録することで犯罪の抑止となり、児童生徒および学校関係者の安全向上につながった。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

小野小学校では、和式便器を洋式便器に変更することを含めた全体的なトイレ改修工事及び利用者の多様な特性に配慮した「みんなのトイレ」整備を行い、トイレ環境改善に寄与できた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
古賀中学校	(2)	06	大規模改造(特別防犯)	校		R6.6～R6.9	R6.9.6		
古賀北中学校	(2)	06	大規模改造(特別防犯)	校		R6.6～R6.9	R6.9.6		
小野小学校	(4)	06	大規模改造(バリアフリー)保有2000㎡	校		R6.5～R7.3	R7.3.7		
小野小学校	(4)	06	大規模改造(バリアフリー)保有2000㎡	屋		R6.5～R7.3	R7.3.7		
小野小学校	(4)	06	大規模改造(トイレ)	校		R6.5～R7.3	R7.3.7		
小野小学校	(4)	06	大規模改造(トイレ)	屋		R6.5～R7.3	R7.3.7		